

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容		評価規準及び評価方法	
教科	技術科						
月	課	単元名	時数				
4		・ガイダンス ・ものづくりの工夫と 進め方	2	ガイダンス ・技術を見つけよう ・技術とわたしたちの生活 ・技術分野の学習 ものづくりの工夫と進め方 ・製品の工夫と技術の進歩 ・ものづくりの進め方		【生活や技術への意欲・関心・態度】 ・ものづくりに関する事象に関心を持ち、課題に対して解決を 図っている。 ・コンピュータが利用されている場面や理由に関心を持ち、 進んで考えようとしている。 ・作業内容について理解し、意欲的に取り組む姿勢がある。	
5		・材料 ・設計	3	材料 ・さまざまな材料 ・木材の特徴 ・材料と環境とのかかわり 設計 ・キャビネット図・等角図による図の表し方		＜評価方法＞ 授業の取り組み・提出物・自己評価表・定期テスト	
6		・設計	4	・キャビネットズ・等角図による図の表した ・製図のきまりと線のかき方		【生活を工夫し創造する能力】 ・よりよい生活とは何かを考え、課題解決を目指し、工夫・創 造している。 ・ものづくりの技術の工夫を考えている。 ・コンピュータの利用の工夫を考えている。	
7		・設計	2	・設計の進め方 ・使用目的と製作品の決定 ・機能や構造 ・製図		＜評価方法＞ 授業の取り組み・作品・提出物・定期テスト	
9		・設計 ・情報とわたしたちの 生活 ・コンピュータと情報 処理	4	設計 ・製図 情報とわたしたちの生活 ・情報社会の技術 ・情報の技術とその役割 コンピュータと情報処理 ・コンピュータの構成 ・情報を処理するしくみ		【生活の技能】 ・工具やコンピュータの正しい使用方法を理解し、適切に 扱っている。 ・安全に注意して作業を進めている。 ・木材を利用した作品を製作することができる。 ・コンピュータを利用した作品を制作することができる。	
10		デジタル作品の設 計と制作	4	デジタル作品の設計と制作 ・ワードプロセッサソフトウェアの利用		＜評価方法＞ 授業の取り組み・作品・提出物・定期テスト	
11		・デジタル作品の設 計と制作 ・コンピュータと情報 処理	4	デジタル作品の設計と制作 ・表計算処理ソフトウェアの利用 コンピュータと情報処理 ・デジタル化の方法 ・デジタル化した情報の量と保存		【生活や技術についての知識・理解】 ・ものづくりに関する基礎的事項を理解することができる。 ・コンピュータの利用方法や働きについて理解することができ る。 ・製作や作品制作に必要な知識や加工方法・操作方法を理 解することができる。	
12		・デジタル作品の設 計と制作 ・情報通信ネットワ ークの利用	3	デジタル作品の設計と制作 ・表計算処理ソフトウェアの利用 情報通信ネットワークの利用 ・ネットワークの構成 ・ネットワークでできること ・情報を伝えるしくみ		＜評価方法＞ 定期テスト・提出物	
1		木材による製作	2	・製作の進め方 ・部品表と工程表 ・けがき			
2		木材による製作	4	・けがき ・切断			
3		木材による製作	3	・切断 ・切削			
			35	合計授業時間数			